

職務経歴書

2000年0月0日現在

氏名 永路 礼洲

■職務要約

システム開発分野で20年以上の経験を積み、要件定義・設計・実装・運用保守まで幅広く対応してきました。プロジェクトマネージャーとして最大20名規模のチームを統括し、品質・コスト・納期のバランスを重視した進行管理を行ってきました。顧客折衝や課題解決にも強みを持ち、既存システムの刷新やクラウド移行プロジェクトを多数成功に導いています。技術とマネジメントの両面から、事業価値向上に貢献してまいりました。

■活かせる知識・経験・技術

○プロジェクトマネジメント・PMO実務

- ・エンドユーザー側PMOとして、進捗・課題・リスク管理を主導
- ・ベンダー・コンサルPMO・事業部門との調整を通じ、意思決定を支援
- ・停滞プロジェクトを再構築し、遅延ゼロと体制改善を実現

○ステークホルダー調整・関係構築力

- ・多様な関係者との合意形成を重視し、課題共有と意思統一を促進
- ・会議運営・報告資料整備を通じ、透明性の高いプロジェクト推進を実現
- ・部門横断での協働体制構築により、全体最適視点での推進を実践

○業務改革・ITリテラシー活用

- ・生成AIを活用した業務プロセス改革で業務時間75%削減を達成
- ・属人的な業務を標準化し、品質・再現性を向上
- ・日立製作所でのSE経験を基盤に、技術理解を伴う改善提案を実施

■職務経歴詳細

□2024年9月～現在 ▲▲▲株式会社

期間	プロジェクト内容	環境	役割/規模
2024年9月 ～ 現在	所属部署：テクノロジーコンサルティング部 職種：ITコンサルタント/PMOリード 大手製造業のDX推進プロジェクト支援 生命保険の申し込みや審査、契約までの一連のフローで顧客情報管理システムを開発し、導入 担当フェーズ 詳細設計、開発、テスト、運用保守 業務内容 <ul style="list-style-type: none">・ユーザーインターフェース設計・プログラムコーディング・単体テスト、結合テスト・保守メンテナンス 実績・取り組み 本番環境でのトラブル発生防止のため、詳細にテスト設計し、エラーの解消を徹底	◎OS Windows Server RHEL (Red Hat Enterprise Linux) ◎言語 Java / C# / PL/SQL ◎クラウド オンプレ中 心、一部AWS導 入(後期)	◆規模 約1000人(全体) ◆役割 PMOリード ◆施策数 10～20施策

□2015年4月～2024年8月 ◆◆◆◆◆株式会社

期間	プロジェクト内容	環境	役割／規模
2024年8月～ 2021年9月	<u>製造業DX推進プロジェクト（大手精密機器メーカー向け）</u> ・IoTセンサーから取得した稼働データを活用し、生産性向上を目的とした分析基盤を構築 ・PoC設計・データ分析要件定義・システム選定支援を担当 ・Azure上でデータパイプラインを構築し、BI可視化およびダッシュボード整備を実施 ・経営層へ定例報告およびKPI達成率のモニタリング設計を支援	◎OS Windows Server ◎クラウド Microsoft Azure	ITコンサルタント（データアナリティクス支援） 20名体制 総予算 約6億円
2021年8月～ 2020年3月	<u>スマート交通基盤構築プロジェクト（自治体・交通事業者向け）</u> ・自治体と交通事業者のデータを統合し、リアルタイム運行情報を提供する交通データ基盤を構築 ・要件定義・RFP作成支援・アーキテクチャ設計レビューを担当	◎OS Windows Server Amazon Linux ◎言語 Python / Node.js ◎DB PostgreSQL DynamoDB	PMOリード 15名体制（ベンダー5社含む） 総工期 約36ヶ月
2020年2月～ 2015年4月	<u>システムエンジニアとして勤務</u> ・官公庁向け文書管理システム開発 ・通信キャリア向け顧客管理システム刷新 ・金融機関向けオンラインバンキングシステム保守・更改	◎OS Windows Server ◎言語 Python / Shell C# / ASP.NET ◎DB Oracle 10g	システムエンジニア

■保有資格・スキル

- ・PMP (Project Management Professional)
- ・ITコーディネータ (ITC)
- ・情報処理安全確保支援士 (登録セキスペ)
- ・Google Cloud Professional Data Engineer

■自己PR

システムエンジニアとして基幹システム開発に携わり、設計・実装から運用保守まで一貫した経験を積

む中で、現場の課題解決力と技術理解を培ってきました。その後、プロジェクトマネージャーとして複数の大規模案件を統括し、計画策定・リスク管理・品質改善などのマネジメントを推進。近年はITコンサルタントとして、企業や自治体のDX推進支援に携わり、業務変革とクラウド基盤の導入をリードしています。

技術と業務の両面を理解し、現場と経営をつなぐ役割を担えることが最大の強みです。課題を俯瞰し、実行可能な解決策を設計・実現できる力を活かして、貴社のIT戦略推進および事業成長に貢献いたします。

以上

■職務要約

システム開発分野で20年以上の経験を積み、要件定義・設計・実装・運用保守まで幅広く対応してきました。プロジェクトマネージャーとして最大20名規模のチームを統括し、品質・コスト・納期のバランスを重視した進行管理を行ってきました。顧客折衝や課題解決にも強みを持ち、既存システムの刷新やクラウド移行プロジェクトを多数成功に導いています。技術とマネジメントの両面から、事業価値向上に貢献してまいりました。

ポイント

これまでのキャリアや経験、業務内容などを200-300文字程度で簡潔にまとめましょう。

どのような経験を積んできた方なのか、その過程でどのようなスキルを得たのか。

などを含めてみることでキャリアの思考を企業がイメージしやすくなります。

また安易に使い回すのではなく、意中の求人があればその求人に向けた言葉に置き換え可能なものは置き換えることによりアピールすることもできるかもしれません。

テクニック 経歴などキャリアやその時間軸をアピールする場合は、“20xx年～20xx”年までなどと記載するよりも“〇年間”などの記載の方が読みやすいため、表現を適切に使い分けていきましょう。

■活かせる知識・経験・技術

○プロジェクトマネジメント・PMO実務

- ・エンドユーザー側PMOとして、進捗・課題・リスク管理を主導
- ・ベンダー・コンサルPMO・事業部門との調整を通じ、意思決定を支援
- ・停滞プロジェクトを再構築し、遅延ゼロと体制改善を実現

ポイント

経験分野、実績とともにどんなことで貢献できるかを伝えられる内容にしましょう

ミドルの転職の際はキャリアも長く、知識や技術も豊富なため、長くなりがちです。スキルタイプごとに中身出しを作成し、補足を箇条書きなどで加えることで読みやすくなります。

以下で具体的な内容も記載するため、詳細なスキルよりは全体感としてどのようなスキルと経験を持っているかを伝えられる内容だとよりよくなります。

テクニック メリハリを付けるために、職務要約と自己PRはですます調で文章、それ以外は言い切り箇条書きなど切り替えると読みやすい内容になります。

■職務経歴詳細

□2024年9月～現在 ▲▲▲株式会社

期間	プロジェクト内容	環境	役割／規模
2024年9月～ 現在	<p>所属部署：テクノロジーコンサルティング部 職種：ITコンサルタント／PMOリード</p> <p>大手製造業のDX推進プロジェクト支援 生命保険の申し込みや審査、契約までの一連のフローで顧客情報管理システムを開発し、導入</p> <p>担当フェーズ 詳細設計、開発、テスト、運用保守</p> <p>業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーインターフェース設計 ・プログラムコーディング ・単体テスト、結合テスト ・保守メンテナンス <p>実績・取り組み 本番環境でのトラブル発生防止のため、詳細にテスト設計し、エラーの解消を徹底</p>	<p>◎OS Windows Server RHEL (Red Hat Enterprise Linux)</p> <p>◎言語 Java / C# / PL/SQL</p> <p>◎クラウド オンプレ中心、一部AWS導入（後期）</p>	<p>◆規模 約1000人（全体）</p> <p>◆役割 PMOリード</p> <p>◆施策数 10～20施策</p>

ポイント

作業記録になりがちですが、成果と役割を的確に伝えましょう！
プロジェクトや顧客を伝えられる範囲で記載することで選考企業が自社での活躍イメージを沸かせる為に重要です。規模や期間を書くのもそのためです。自社の案件取得傾向とマッチしているかを先方は見えています。

伝わる・期待してもらうために正確にしっかりとアピールをしていきましょう！
特にミドル世代は経歴の長さはひとそれぞれです。転職回数が少ない方はそのひとつの会社での業務内容をしっかり記載して経験を伝えられるようにしましょう。

テクニック 特に参画プロジェクトの規模、その中での自身の役割は明確にしましょう！

■保有資格・スキル

- ・PMP (Project Management Professional)
- ・ITコーディネータ (ITC)
- ・情報処理安全確保支援士 (登録セキスペ)
- ・Google Cloud Professional Data Engineer

ポイント

応募にあたり関連の無い資格は敢えて記載しないように注意しましょう！

■自己PR

システムエンジニアとして基幹システム開発に携わり、設計・実装から運用保守まで一貫した経験を積

む中で、現場の課題解決力と技術理解を培ってきました。その後、プロジェクトマネージャーとして複数の大規模案件を統括し、計画策定・リスク管理・品質改善などのマネジメントを推進。近年はITコンサルタントとして、企業や自治体のDX推進支援に携わり、業務変革とクラウド基盤の導入をリードしています。

技術と業務の両面を理解し、現場と経営をつなぐ役割を担えることが最大の強みです。課題を俯瞰し、実行可能な解決策を設計・実現できる力を活かして、貴社のIT戦略推進および事業成長に貢献いたします。

ポイント

「この人に任せたら安心」「今の事業にどのように貢献していただけるのか」などミドル世代の転職では即戦力として活躍のイメージをリアルに持っていただけるかがポイントになります。キャリア形成やマネジメント観点などでもアピールできるものがあれば記載をできるとより魅力が伝わります。

テクニク 親和性をアピールできるポイントなので、求人に出てくるワードに置き換えられる所は置き換えつつ、ひとつ一つの求人に想いが伝わる内容を記載しましょう。